

特定非営利活動法人 命のバトン ～命をつなく心を育てる会～

はあたらいふ

Heart Life



会報

9号

vol.9

2020年3月



ごあいさつ

日頃より、NPO法人命のバトンの活動に、ご理解とご支援を賜りまして心より感謝申し上げます。

さて、2009(平成21)年5月にNPO法人を設立し、新元号「令和」という新しい時代となった2019(令和元)年5月に11年目の新たなスタートを切りました。

新たなスタートのきっかけにと昨年5月26日には防災一人語り『命のバトン』福井公演を開催していただき、また10年間の活動の効果測定を目的とし2018年のBLS授業の際ご協力いただいたアンケート調査の結果を元に、2020年6月に東京で開催される第23回日本臨床救急医学会総会・学術集会で報告する機会をいただくなど、外への情報発信にも取り組ませていただいております。更には2月7日に令和元年度の福井県県民社会貢献活動に関する知事奨励賞の栄誉を戴くなど、これも一重に、学校関係者をはじめとし皆様方のご理解とご支援の賜物と改めて深く感謝申し上げます次第であります。

2002年9月の悲しい出来事を“二度と繰り返さない社会にしたい!”との想いで取り組ませて戴いてきた学校BLS教育ですが、学校現場における授業時間の確保や費用捻出が普及拡大の課題になっているように感じております。

これらの課題に寄り添い、今後とも原点の想いを大切に地道に活動して参りたいと存じますので、何卒今まで以上のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

理事長 川崎 真弓

活動支援金を戴きました

久光製薬株式会社ほっとハート倶楽部様より、当法人の活動趣旨にご賛同いただき活動支援金を戴きました。今後の BLS 授業の教材整備に活用させて戴きます。本当にありがとうございました。



久光製薬(株)金沢営業所の宮所長より
活動支援金の贈呈を受ける川崎理事長(2020年11月27日)

会員募集のお知らせ

一緒に活動して下さる方、この活動を応援して下さる方を募集いたします。

私達の仲間に入りませんか。また、小学校などでのBLS授業のお手伝いをして下さるスタッフを募集しております。

会員募集に関するお問い合わせは、下記へメール又はホームページをご覧ください。

E-mail : info@heartlife-fukui.com

会員になると、講習会無料・AED貸出優遇などの特典があります。

AED無料貸し出し

講習を受けた方を対象に、イベント時のAEDの無料貸し出しを始めました。貸し出し資格の有効期間は1年間です。

マラソン大会、アクアスロン、自転車レース、お祭り、スポーツ少年団の遠征時等にご利用いただけます。貸し出し出来る台数は2台のみですので、先着順とさせていただきます。ご連絡お待ちいたしております。

定期講習会

「心肺蘇生法とAEDの操作方法を覚えたいんだけど、どこで教えてもらえるの?」

そんなあなたの為に毎月1回定期講習会を行います。ご家族・お友達お誘いあわせの上、是非ご参加ください。

場 所：福井駅東 AOSSA 7階
(福井県福井市手寄1丁目4)

受講料：1,000円/名

※定期講習会、出張講習会の詳細は命のバトンのホームページをご覧ください。

出張講習会

スポーツ少年団やスポーツクラブ等、スポーツを行っている方々、お子さんの居るご家族や育児サークルの方々、保育園～高校の父兄(PTA)の方々、会社での社員研修等さまざまなグループの「命をつなぐ」お手伝いとして出張講習会を提案させていただきます。仲のいいお母さん達の集まりやお友達同士等少人数での出張講習も承ります。お気軽にご連絡ください。

命のバトンの活動に賛同いただいている企業様

株池田大正堂
石山総合解体株
M | クリエイト
キャノンシステムアンドサポート株
株きんでん
有坂井清掃
有TK保険
株長野ポンプ

久光製薬株
株ヒロセ・プランニング
株フィリップス・ジャパン
福井フェニックスライオンズクラブ
フクダ電子北陸販売株
株ホーコース
株ミタス
株宮永不動産
(五十音順 敬称略)

命のバトンスタッフのひとこと

2月7日ふるさとの日に杉本知事さんから知事奨励賞をいただきました。先駆的、先導的な活動を行い、今後より一層の社会貢献活動が望まれる団体として推薦をしていただいた福井市のボランティアセンターの皆様のお蔭と感謝の気持ちで一杯です。

ひとつでも多くの命につながり、生きる意味を探すのではなく、生きていることに意味があることを感じて欲しい。生きたくても生きられなかった命たちのメッセージを伝えて行ければと思っています。(K)

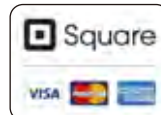
昨年7月から福井市内小中学校に設置されているAED(自動体外式除細動器)がオレンジ色のケースに入った日本光電製に変わりました。このタイプは福井市内のコンビニエンスストアにも設置されており、フタを開けると自動的に音声メッセージが流れるタイプの機器です。(N)

年会費・寄付のお支払いに、クレジットカードがご利用いただけます!

今まで年会費のお支払いは、郵便局によりお振り込みいただく必要がありましたが、この度クレジットカード決済をご利用いただけるようになりました。

『命のバトン』(heartlife-fukui.com) web サイトより、『年会費・寄付金のお支払い』をクリックし必要事項をご入力ください。入力内容を命のバトンで確認後、インボイス(請求)メールをお送りいたします。

パソコン、スマートフォンのメールアドレスがご利用いただけます。



発行責任者



特定非営利活動法人 命のバトン

住 所：〒918-8202 福井市大東1丁目11番18号

代表者：川崎 真弓

電話番号：090-7089-5958

E-mail : info@heartlife-fukui.com

[http:// www.heartlife-fukui.com/](http://www.heartlife-fukui.com/)

発行日：令和2年3月



BLS 授業をおこないました！

令和元年度実施校

実施日	授業時間	学校名	学年	受講者数
6月 7日	13:50～14:50	安居小学校	5年生	33名
6月 14日	10:20～11:25	日新小学校	5・6年生	97名
6月 14日	14:45～15:30	東藤島小学校	6年生	36名
6月 20日	14:40～15:25	日之出小学校	5年生	50名
6月 22日	8:35～9:20	明新小学校	5年生	137名
6月 28日	13:35～15:25	武生第一中学校	3年生	186名
7月 13日	10:20～11:20	北郷小学校	全学年	75名
7月 16日	14:35～15:30	酒生小学校	5年生	28名
10月 25日	13:55～14:40	中藤小学校	6年生	157名
10月 29日	10:40～12:20	社南小学校	6年生	155名
10月 31日	13:25～14:25	和田小学校	6年生	89名
11月 22日	9:35～11:25	松本小学校	6年生	76名
11月 22日	13:50～15:30	木田小学校	6年生	150名
3月 2日	8:40～9:25	宝永小学校	5年生	48名

NPO法人命のバトンは、小学校でのBLS（一次救命法）授業を実施しています。授業時間は各校のニーズに柔軟に対応できる様、45分（1時限）から、90分（2時限）までのプログラムを準備しております。



 この事業は、赤い羽根共同募金の助成を受けています。

今回は振り返りの時間で行われているアンケートの感想をご紹介します。



小学5年生

私はこのBLS授業を受けて思ったことは「AED」はだれにでも使えるんだなと思いました。ビデオを見たときは「AED」はいろんな人々が使えるんだなと思いました。それと同時に、胸骨圧迫は医者にしかなないものだと思っていましたが知っていればだれにでもできることを初めて知りました。最後に聞いた野球部の実際の音声ではみんながパニックになっていて「AED」の音声が聞こえにくくなっていて自分たちは字まくを読んでいたので分かったけれど実際には聞こえていなかったと思います。そのような時は静かにしたいと思います。



小学5年生

心ぞうマッサージの練習で、1分20秒だけで、へトへトになっていました。なので、もう1人の子と交代でやることになったときに、むだの動きなく、変わることができたのでうれしかったです。また、「AED」の使い方は、ひとつも分かっていなかったです。なので、今日知って、もしもの時があったら、そのことを生かしていきたいと思いました。今までは「AED」がどこにあるか、知っていませんでしたので、これからは、家族に聞いたり、発見したりして、「AED」のある場所を知っておこうと思いました。



小学5年生

今日の学習で、AEDを私自身でも使えることが分かりました。幼稚園でAEDを見たことがあります。でもなにをする物が分かりませんでした。人の命を守る大切なものだと分かりました。人工呼吸で、困っている人を少しでも助けたいと思いました。はやく強く胸を押さえて対応することが大事なので教えていただいたことを忘れず、いざという時今日のことを思い出して行動したいです。



小学5年生

今日初めて「AED」の使い方を知りました。パットは右上と左下で心ぞうをはさむようにはることが分かりました。胸骨圧迫を8.6分するのはつかれるなと思いました。もしもの時に活用したいです。



小学6年生

ぼくは、この命の学習をして、勇気を出して動きたいと思いました。AEDの使い方意外と簡単で心臓マッサージも右手が下でかさねて強く押すことが大切だと分かりました。だけど心臓マッサージがとても大変でとてもつかれました。あとはおちついてやるのが大切だということが分かりました。



小学6年生

今回のBLS学習は、私にとって、重要なものになりました。まず心臓を人の手でおして命をつなぐ練習です。同じリズムで力を入れて押さなければいけません。それに救急車がきてくれるまでに約8.5分かかります。マネキンは私たち子どもでも押せばすぐ5cmしずみます。ですが、実際はちがうと思います。人の体はなかなか5cmしずまないと思うので、人がたおれた時は、大人の人を呼んで、その人が来てくれるまで、私たち子どもががんばる方がよいのではないかと考えました。次に機械で命をつなぐ練習です。「AED、到着しました。」のかけ声から、練習が始まりました。意外と操作は簡単で電源を入れ、パッドを決められたところに貼り、手を放して、ショックが必要だったらショックボタンを押すだけです。だけど一つ心配なことは、パッドについてです。練習では、パッドは貼り直しが可能だったけれど、本番ではできません。粘着力が強くて、はがせないからです。焦って、パッドを貼るのを失敗しそうで少し怖いんです。私の身の回りでも、もしかしたら、急に倒れて息がない人が急に出てくるかもしれません。そのときは大人の人、救急車をすぐに呼んで、その間に自分にできることを落ち着いてしようと思います。(例えば、救急車を呼ぶ。周りの人を落ち着かせる。AEDを持ってくるなど)



小学6年生

今日のNPO法人命のバトンを終えて、AEDの使い方や胸骨圧迫のやり方を知れたのでもし自分の近くに人が倒れていたら、焦らず、冷静に人を助けて、一人でも多くの命を救えたらと思います。救急車が来るまでの約8.6分間胸骨圧迫をしつづけて命を助けたいです。救急救命士の人達みたいに完璧にできるわけじゃないけど、自分達にできることを考えて周りの人を落ち着かせたりして自分達がすぐその場でできることをできたらいいと思います。人がいつどこで倒れていたり倒れるかは分からないのですぐ胸骨圧迫や助けを呼ぶということを常時考えながら普段の生活に緊張感を持ち生活したいと思います。インターネットで自分の地図のAEDのある場所を確認したいと思います。どこかに遊びにいても、必ずAEDのある場所を確認したいです。自分の指や相手のろっ骨が折れても、相手の意識がもどるまで胸骨圧迫をやり続けたいと思いました。上野さんの実際の音声を聞いて実際に人が目の前で倒れたらああいう状況になったら焦るので自分は焦らず冷静な判断をして、周りの人たちを落ち着かせられるようになりたいです。今日はぼくたちのためにこのような学習を開いていただき誠にありがとうございました。



小学6年生

ぼくは、今日のAED講習会で、AEDをした後は、パッドを外さずに、胸骨圧迫を続けるということが知れました。とてもリアルな人形と血液の流れの分かる人形などで、教えてもらったので、とても分かりやすかったです。AEDのパッドの貼る場所やAEDのやり方などすべてを知ることができてよかったです。これからの人生で、このようなことがあったら生かしていきたいです。



小学6年生

私は、今日の学習で人の命を救うためには、1人1人が真剣になって助けないといけないんだなと思いました。今日は、心臓が止まってしまった時に「AED」の使い方や心臓マッサージのやり方を学びました。救急車が到着するまで8.6分。その間の手当ての仕方によって生死を分けてしまいます。私は、ゆねさんとペアを組み、交代交代で心臓マッサージを行いました。が、同じテンポで、30回ずつやっても3分くらいで疲れてしまいました。それに胸がしずんでいくにつれて「こんなに押して大丈夫？」と思ってしまいました。でも、そうじゃないと心臓まで振動が届かないんだと今になって気づきました。本当にそのような大変なことが目の前で起こった時、それがもし親戚だったりすることだってありえます。だから私はその時に冷静になって行動したいです。今回の学習で私は「AEDの使い方」が学べたので良かったです。

小学6年生

今日AEDや胸骨圧迫の事を救急救命士の人達に教えてもらいました。円山小学校でもやったことがあって復習みたいな感じで、忘れていたこともあったけれど思い出すことができました。今年からAEDが新しく変わって、前より簡単になったということを初めて知りました。なので、自分の近くで人が倒れた時は今日救急救命士の人達に教えてもらったことを活かしていきたいと思いました。女の子が倒れた時には、すぐ壁を作ってあげるということを知ることができました。人が倒れた時に近くに子どもしかいない時には子ども達だけががんばって胸骨圧迫やAEDをするということが知れたので、このことを頭に覚えておきたいと思いました。





小学6年生

わたしはBLS教室に参加して改めて命の大切さが自分にも何かできることはないのか、命をつなげることはどれほど重大なのかを知ることができた時間になったと思います。

また今回2回目の講習でしたがこの前、学べなかったことも学ぶことができ、とてもためになる時間でした。もし私も倒れている人を見かけたら今回学んだことを生かしたいと思います。しかし実際目の前で倒れている人を見たら、怖さと不安ですごく勇気が必要だと思いますが、まずは声をかけること、その一言で救命のリレーは始まり、少しの勇気から大切な一つの命を自分で救えるかもしれないということを心にとめておきたいです。また胸骨圧迫、AEDなどのする位置やリズムなどを覚えていざとなった時、多くの命が救われることの重大さを思い出し、実際に使えるようになりたいです。そして今回学んだ「命のボタン」倒れている見ず知らずの人でも大切な家族、友人がいることを忘れず1mmもの勇気が一人の命を救えるということを大切に心にとめておきたいです。



小学6年生

私は今日のBLS教室に参加して心臓マッサージの胸骨圧迫、AEDは、簡単なんだろうと思っていたけど、実際やってみると難しく、とても大変なことが分かりました。それは、胸骨圧迫のする位置や、力加減、手を伸ばしてやるのが難しかったです。AEDは、貼る場所位置が大変でした。AEDが到着したら、音声案内に従って操作することが分かりました。AEDの電気ショックをする時は、その倒れている人から離なければいけないことが分かりました。救急車がくるまで、全国平均でおよそ8.6分かかると、胸骨圧迫は、手のかかとの部分ですることでも分かりました。胸骨圧迫は1分間に100~120回のテンポで強く押すのが良いそうです。心臓が停止してからおよそ4~5分で脳にダメージを受け始める。脳のダメージは、二度ともどらないことが分かってびっくりしました。いつ、目の前で人が倒れるのか分からないし、それを放っておくと、死んでしまったりすることが分かったし、自分でもできるということが分かったのでこれからの生活にも役立つようにしたいと思いました。これからAEDがどこにあるかを探していこうと思いました。



小学6年生

私は、今日のBLS教室で、心臓マッサージを約10分すると聞いて驚きました。体育館でアニメを見ているとき、簡単にできると思っていたのですが、実際にしてみると、手は90度で力もかなりいりました。体全体を使ってするのでとても体力もいります。AEDは、初めて使用する人でもすぐにできるよう操作の順序を伝えてくれるので安心してすることができました。パットをつける位置も、さ骨の下と左脇の下の近くに貼ると知ることができました。また、心臓が停止してから脳がダメージを受け始めるまで、わずか4~5分と分かりました。心臓マッサージは、2人交代で行わないと、1人でしているととても疲れてしまうことが分かりました。

スクリーンで倒れている人の周りの実際の音声を聞いて、みんな頭がパニックになり、焦っているような声でした。私は、目の前に倒れている人がいたら、焦らずに、冷静になって行動したいと思います。また、今日学んだことをしっかりと頭に入れておこうと思います。



小学6年生

私は、今日のBLS教室でもし人が倒れてしまった時、自分にできることや、AEDの使い方など、たくさんを知ることができました。胸骨圧迫やAEDの使い方を体験するのは初めてだったけれど思っているより力のいることでした。体験では、胸骨圧迫は、どういものなのかを、くわしく知ることができました。AEDの使い方を学ぶ体験では、どのような音声流れるのかなどを知ることができました。このようなことを知って、人を助ける時は、あわてずに、落ち着いて胸骨圧迫などを手順どおりにしなければいけないのだと思いました。私は、大阪でAEDを実際に使っている音声を聞いて、人が倒れてしまったら、本当に焦ってしまうのだなと思いました。私は、このBLS教室で、今まで知らなかった大切なことを知れてよかったです。私は、実際に家族や友達に倒れてしまったことがなかったので気づかなかったことがたくさんありました。もし、家族や友達、通りかかった人が倒れてしまっても、今日BLS教室で学んだことを生かしてあわてず、落ち着いて、手順どおりに、対応することができるようにしたいです。また、今日学んだことを家族に伝えて、対応が遅れて、亡くなってしまう人を減らしたいです。人を助けるためには、自分から積極的に動くのがとても大切なんだと思いました。



中学3年生

今日、BLS教室では、「頑張って命を繋ぎたい。」と思いました。胸骨圧迫は1分間に100回以上を同じテンポで続けるのはとてもきつかったです。少しでも違っていると救える命も救えなくなってしまうかもしれないのできちんと丁寧にすることを心がけてしまいました。自分が倒れている人を見たときには「大丈夫ですか!？」と声をかけて今日、教えてもらった事を思い出しながら命のボタンを繋げたいと思います。AEDでは、しっかりとAEDの指示を聞いて正しい位置にはったり正しい手順で使いたいです。もし自分が倒れている人を見つけたときには、パニック状態になってしまうと思うけど少しでも落ち着いて正しい判断をしたいです。AEDがあったら1年間に6万人の命が救えると聞いてびっくりしました。救える命は救ってあげたいという思いが強くなりました。とても良い経験になりました。

BLS授業「AEDを使った心肺蘇生法」に関する アンケート調査の概要

1. はじめに

特定非営利活動法人命のバトンは、2010年から2019年まで福井県内の小中学校217校、計15,908名の児童・生徒を対象に心肺蘇生法教育(BLS授業)を実施してきました。

自己所有の蘇生人形(マネキン)約100体を揃え、指導員はアメリカ心臓協会(AHA)や福井市消防局などの講習会に参加し指導員資格を取得したメンバーが法人独自のマニュアルや教材を使用し指導しています。

今回、2018年に実施校の協力を得て、BLS授業の前後を通して受講児童・生徒1,690名的心肺蘇生法とAEDに関する意識について、どの程度向上したかの授業効果を計る質問紙調査を実施したので、その結果をご報告させていただきます。

アンケート調査にご協力いただいた学校関係者の方々に謝意を申し上げるとともにご報告が遅くなったこととお詫びします。

2. 調査実施期間

2018年6月3日～2019年1月25日まで

3. 調査学校数

福井県内小学校 23校、 中学校 1校

4. 調査対象者数

【調査対象学年および有効回答数】		小学5年生	小学6年生	中学3年生	合計
		BLS授業前	713名	824名	159名
	BLS授業後	707名	824名	159名	1,690名

【授業時間による分類】		45分	90分	合計
		BLS授業前	890名	806名
	BLS授業後	884名	806名	1,690名

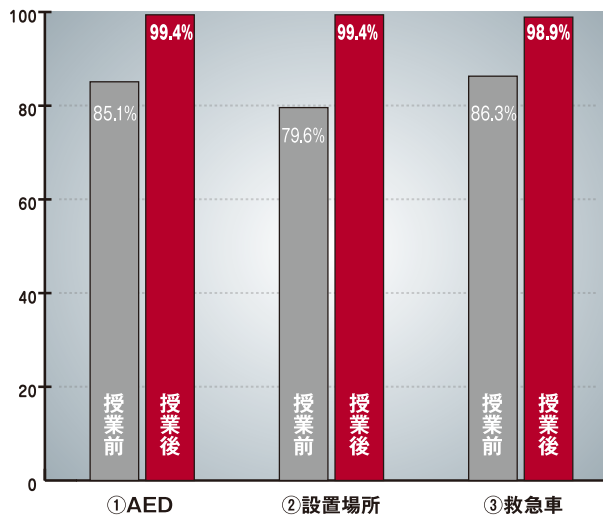
5. 調査法と質問内容

調 査 法	<p>講習実施前と実施後に、受講生に対して質問紙法による調査を実施した。 質問は、講習会の前後を通じて満足度がどの程度向上したかを計る内容とした(カークパトリック評価法レベル1:反応)。 解答は5点法とした。質問紙の内容は以下のとおりである。</p>																	
質問紙の内容	事前・事後とも同様	<table border="1"> <tr><td>質問 ①</td><td>あなたはAEDを知っていますか？</td></tr> <tr><td>質問 ②</td><td>この学校にもAEDが設置されています。どこに設置されているか知っていますか？</td></tr> <tr><td>質問 ③</td><td>あなたは救急車を呼ぶ方法を知っていますか？</td></tr> <tr><td>質問 ④</td><td>人形相手なら心肺蘇生法が正しくできそうですか？</td></tr> <tr><td>質問 ⑤</td><td>人形相手ならAEDが正しく利用できそうですか？</td></tr> <tr><td>質問 ⑥</td><td>人間相手にでも心肺蘇生法が正しくできそうですか？</td></tr> <tr><td>質問 ⑦</td><td>人間相手でもAEDが正しく利用できそうですか？</td></tr> <tr><td>質問 ⑧</td><td>BLS授業で教わったことをお家の誰かにお話ししましたか？</td></tr> </table>	質問 ①	あなたはAEDを知っていますか？	質問 ②	この学校にもAEDが設置されています。どこに設置されているか知っていますか？	質問 ③	あなたは救急車を呼ぶ方法を知っていますか？	質問 ④	人形相手なら心肺蘇生法が正しくできそうですか？	質問 ⑤	人形相手ならAEDが正しく利用できそうですか？	質問 ⑥	人間相手にでも心肺蘇生法が正しくできそうですか？	質問 ⑦	人間相手でもAEDが正しく利用できそうですか？	質問 ⑧	BLS授業で教わったことをお家の誰かにお話ししましたか？
質問 ①	あなたはAEDを知っていますか？																	
質問 ②	この学校にもAEDが設置されています。どこに設置されているか知っていますか？																	
質問 ③	あなたは救急車を呼ぶ方法を知っていますか？																	
質問 ④	人形相手なら心肺蘇生法が正しくできそうですか？																	
質問 ⑤	人形相手ならAEDが正しく利用できそうですか？																	
質問 ⑥	人間相手にでも心肺蘇生法が正しくできそうですか？																	
質問 ⑦	人間相手でもAEDが正しく利用できそうですか？																	
質問 ⑧	BLS授業で教わったことをお家の誰かにお話ししましたか？																	
	事後のみ	<p>これらのうち、質問①～③、⑧については、1:知っている(話した)、2:知らない(話していない)、の2点法で。質問④～⑦は、1:できない、2:たぶんできない、3:普通、4:たぶんできる、5:できる、の5点法で答えさせるようにした。</p>																

6. 集計概要

質問①～③で「知っている」の前後の差

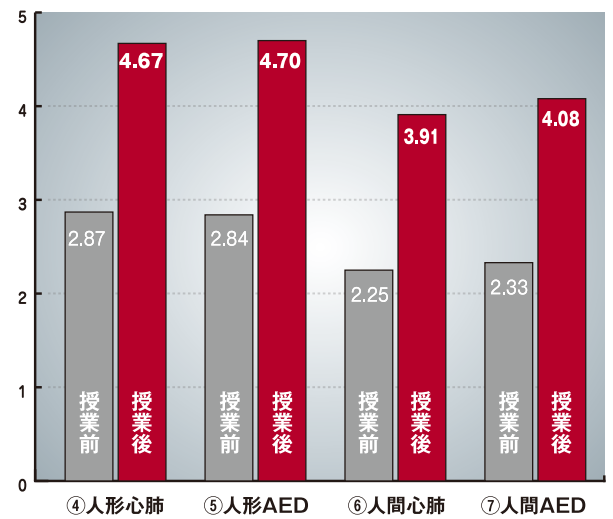
質問①から質問③については、受講前に「知っている」と答えた受講生は79.6%から86.3%であったが、受講後は99%が「知っている」と答えた。



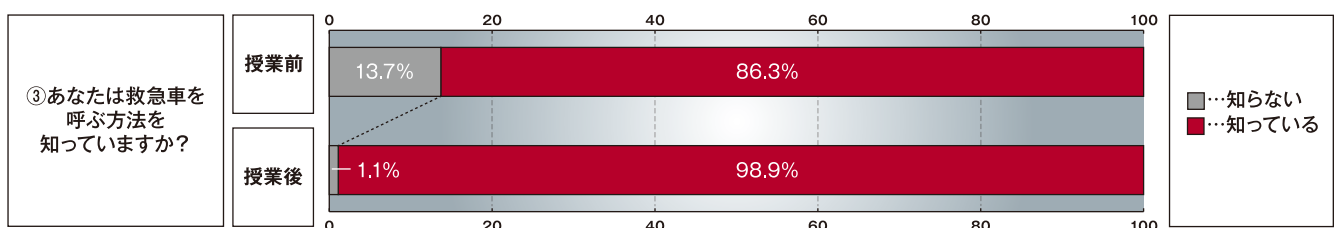
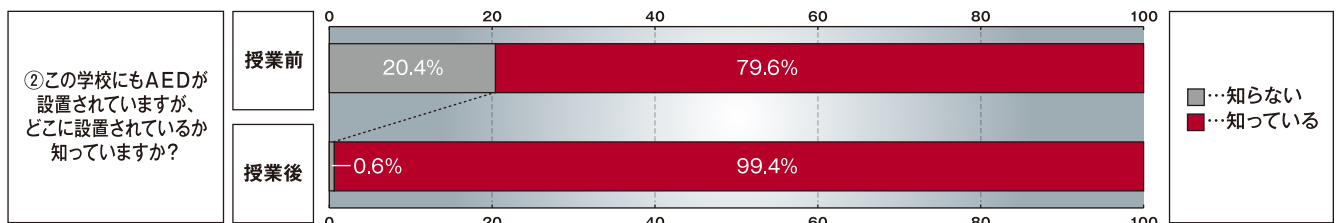
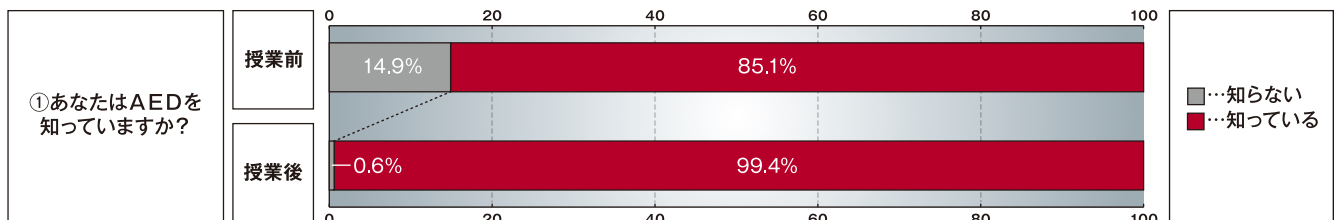
質問④～⑦の平均値の差

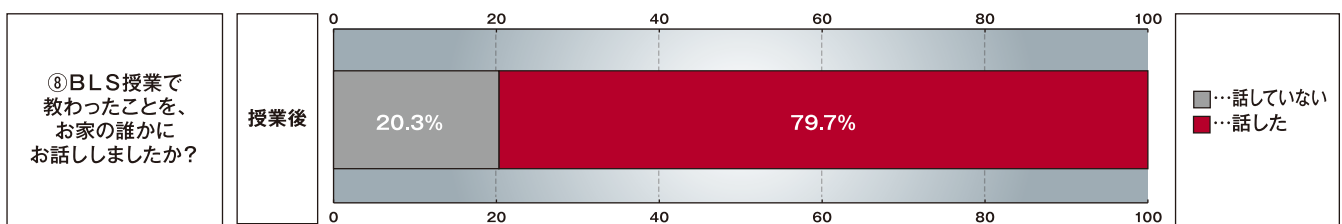
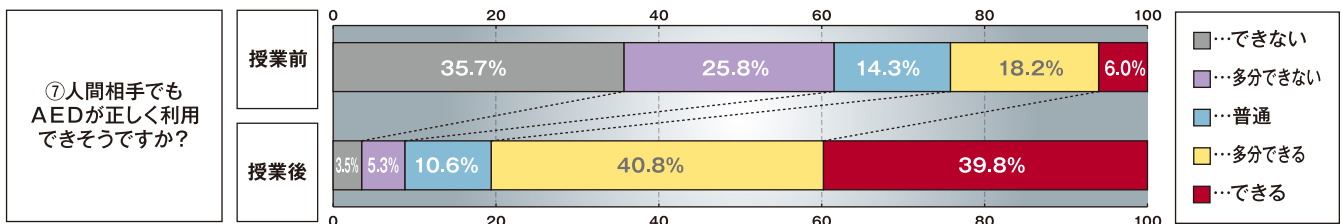
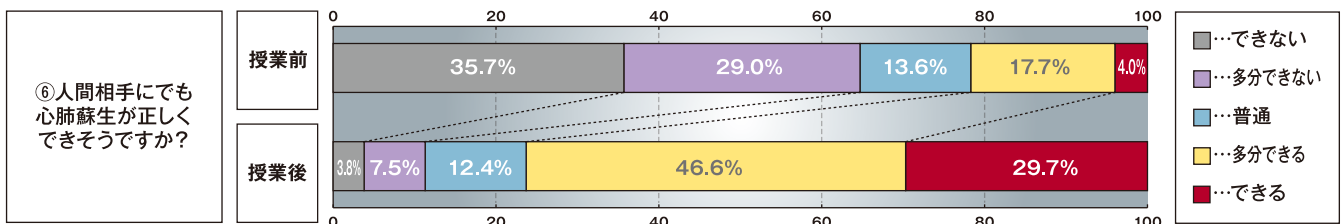
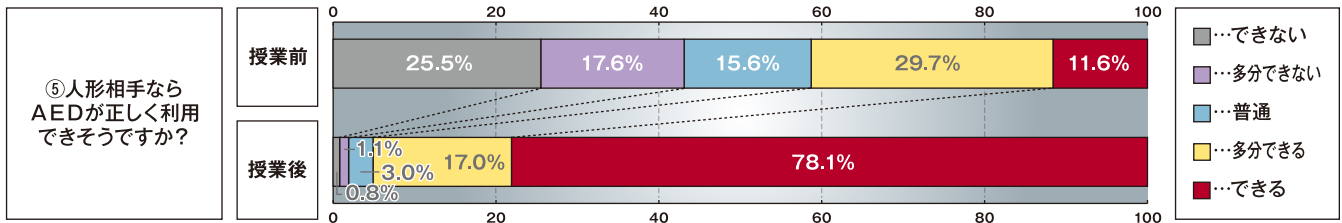
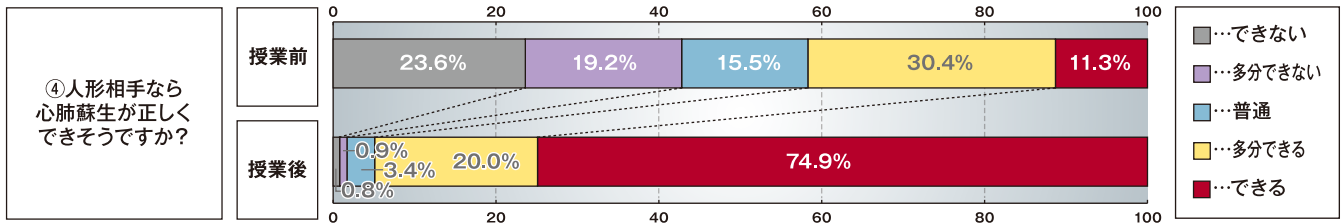
質問④から質問⑦については、授業前より授業後の点数が高い傾向が見られた。

以上の結果から、BLS授業を受講した児童・生徒は、「心肺蘇生法とAEDに関する意識」が向上し自信が付いたことが示唆され、当法人のBLS授業は一定の効果があったことが読み取れる。



7. 質問毎の集計グラフ





みんなで作る AED N@VI

みんなの力で使えるAEDの情報をシェアしていく新しいAEDマップ

AEDの位置情報をシェアすることで、迅速なAEDの使用と救命率の向上を目指します

スマホでマッピング!

日本で、心臓突然死で亡くなる方はなんと年間7万人！1日約200人、7.5分に1人が亡くなっています。しかし、心肺蘇生とAEDの使用によって、救命率は4倍になることがわかっています。日本に約60万台あるとされるAEDを適切に現場に届け、一つでも多くの命を救うために、AED N@VIは開発されました。日本では、ほとんどの地域で正確なAEDの設置情報は把握できておらず、その管理水準にはばらつきがあります。AED N@VIは身近にあるAEDの設置情報を、皆で投稿して確認しながら広く共有する仕組みです。市民の皆さんの協力のもと、AEDの設置情報を正確に共有し、AEDのさらなる活用につなげることがAED N@VIの目的です。いざという時に誰かの命を救うのはあなたの情報です！ぜひご協力ください。

心臓が止まる人
約7万人

そのまま亡くなる人
約65,000人

救命率
1分経過
約10%減る

心肺蘇生とAEDで
救命率約4倍

ご協力
お待ちしております

日本AED財団

